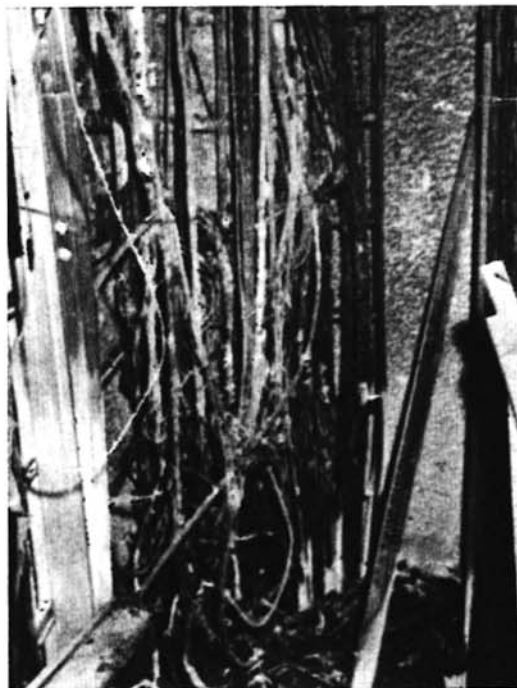


東京都千代田区 富国生命ビル



1. 火災の特色

超高層ビル（高さ120メートル、地上29階、地下5階）の3階のEPS（電気配線ケーブルパイプスペース）から発生した火災である。

当ビルは、完成した階から順次入居させながら未完成部分の内部工事を進めていく工法がとられており、火災時の避難誘導とEPSにおけるケーブルの防火対策についての教訓を残した火災である。

2. 出火日時等

(1) 出火日時

昭和55年3月17日（日）20時12分ごろ

(2) 覚知日時（覚知方法）

昭和55年3月17日（日）20時33分（119番通報）

(3) 鎮火日時

昭和55年3月17日（日）21時57分

3. 火元の概要

(1) 所在地

東京都千代田区内幸町二丁目2番2号

(2) 火元建物等の名称

富国生命保険相互会社本社ビル

(3) 火元建物の構造、形態等

① 建築年月日

昭和55年2月1日

② 増改築の状況

出火当時内装工事中

③ 建物用途

事務所、飲食店、駐車場（16項イ）

④ 構造

耐火造地下5階地上29階

⑤ 面積（建築面積、延べ面積）

建築面積：2,188.8㎡

延べ面積：89,798.439㎡

⑥ 収容人員、入居者、世帯数等

出火当時は209人が残業中のほか、内装などの工事関係者約60人が作業中であった。

⑦ 従業員数

約1300名

⑧ テナント数

16のテナントが入居中

⑨ 建物階層別用途及び面積

別表

⑩ その他

ア 出火時の工事状況

28階 7～8名が飲食店内の内装工事中

18階～20階 15名が内装仕上作業中

1階～中2階 11名がペンキ塗り、階段附室の電灯工事中

イ B1階 27名が作業中

(4) 消防用設備等の設置状況

① 消火設備

消火器、大型消火器、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備

泡消火設備、ハロゲン化物消火設備

② 警報設備

自動火災報知設備、非常放送設備、ガス漏れ火災警報設備

③ 避難設備

誘導灯

④ 消防用水

⑤ 消火活動上必要な施設

連結送水管、非常コンセント設備

(5) 防火管理の状況

① 防火管理者

選任届済（年月日は不明）

② 消防計画

作成中（2月12日に使用開始のため）

③ 避難訓練

避難訓練は行っていない。

4. 気象状況

(1) 天候

曇り

(2) 風位、風速

風向：北西、風速：0.5m/s

(3) 気温、湿度

気温：10℃、相対湿度：42%、実効湿度：25%

(4) 警報・注意報

なし

5. 出火原因

(1) 発火源

不明。EPS 内からたばこの吸がらが発見されていることから、たばこの不始末の可能性も考えられるが、以前にも EPS 内で放火によるほやが4件発生しており、放火の可能性もある。

(2) 経過

不明

(3) 着火物

ダンボール箱（推定）

6. 損害状況

(1) 人的被害状況

死傷者なし

(2) 物的損害状況

① 火元建物（棟数、焼損程度、焼損面積、損害額）

ア 焼損程度 ほや

イ 焼損物品 3階 EPS 内の床に置いてあったダンボール箱4箱（煙感知器50ヶ）施工図

面、電工ドラム、白熱電灯スタンド、角材（20mm 角×1.2m×4本）

電話ケーブル束、自火報ケーブル束、CV ケーブル束、これら5階まで立上り全部焼損。

ウ 損害額 129,000千円

② 類焼建物

なし

7. 火災の経過（火災の様態）

(1) 出火場所等の状況

3階西側に所在するコンクリート壁に囲まれた電話配線室（通称 EPS）は、5階天井まで吹抜けている。この室内に、グループケーブル（電線の束）仮設工事用の100ボルト F ケーブルが立上がっていた。

なお同室には煙感知器（ダンボール箱入）、木製クリート、電話用端子、施工図面、Z ライト、工具類がおかれてあった。

(2) 出火に至るまでの経過

3階 EPS 内で作業員 2 名が、午前10時から午前11時30分まで不用配線の撤去作業をしていた。以後出火まで無人であった。

(3) 火災発見の経緯

地下 1 階の防災センター総合盤に自動火災報知設備の発報表示があり、1階から5階までの火災表示がされた。センター所長は、K警備員を4階に急行させた。Kは、階段を利用し4階に急行、建物南側に充満した煙を発見し、非常電話で、防災センターに火災である旨を通報した。

(4) 消防機関への通報状況

K警備員から連絡を受けた防災センター員が、119番通報した。

(5) 初期消火の状況

建設会社の社員数名が4階 EPS 扉を開放、粉末消火器 4 本で消火を試みたが、焼損部分が奥であったため消火しきれなかった。

(6) 死者の状況

なし

(7) 避難の状況

12階には、98人が残業で居残っていたが館内放送で火災発生を聞き、階段を利用して避難を始めているが、半数近い44人が出火場所に近い西側避難階段を使用している。放送が「海側（東側）の階段を使って避難して下さい」と指示したのは、ほぼ全員が避難したあとであった。各テナントの避難状況は別表のとおり。

(8) 自衛消防隊の活動状況

① 自衛消防隊の組織はない。防災センターですべて措置。

② 防災センターの隊長は、現場確認を命じた警備員 2 名から4階には煙が充満し、西側階段に煙が進入し、避難が無理であるとの情報を得、全館に「只今、4階又は5階で火災が発生しています。館内におられる方は、非常階段を利用して1階に避難して下さい」と2回くり返し放送後サイレンを鳴動して在館者に避難を促した。その際、どの階段を使用す

るという具体的な指示はしていない。

(9) 火災拡大の状況

電話配線ケーブル室（EPS）は、3階から5階まで吹抜けとなっているのでその間のケーブルが焼損した。

8. 消防機関の活動状況

(1) 出動隊等

① 出動車両

不明（放水台数 2台）

② 出動人員

ア 消防職員 121名

イ 消防団員 2名

計 123名

(2) 消防機関の消火・救助活動の状況

① 消火活動

屋内階段を利用し火点に至り EPS の火点を確認し、備え付けの消火器を放射し、その後連結送水管を使用し、放水した。

9. 問題点・教訓

- (1) 本火災は、完成した階を入居させながら未完成階の内部工事を進めるという工法がとられていた。部分的な仮使用であったため、防火管理者は選任されていたが、消防計画の提出と、共同防火管理者の選任がなされておらず、建物全体の安全対策が計られていなかった。

今後の仮使用中の建築物については、実態に応じた防火管理体制を確立するとともに、防災センターに勤務する者の資質を向上させて、安全対策をはかるような指導が望まれる。

- (2) EPS は縦穴区画がなされ、6階層ごとに水平区画も行われていたが各階での区画が望ましい。

別 表

各階のテナント床面積及び避難状況

階	用 途	床面積	出火時の人員	避難方法	備 考
PH 1		148,396			
30		447,468			
29		2,188,800			未 入 居
28	飲 食 店	2,115,288			
27	事 務 所	2,188,800	13	西側階段 13名	
26	事 務 所	2,115,288	4	東側階段 4 名	
25	事 務 所	2,188,800	0		
24	事 務 所	2,115,288	0		
23	事 務 所	2,188,800	0		
22	事 務 所	2,115,288	0		
21	事 務 所	2,188,800	0		
20	事 務 所	2,115,288			一 部 未 入 居
19	事 務 所	2,188,800			"
18	事 務 所	2,115,288			"
17	事 務 所	2,188,800	0		
16	事 務 所	2,115,288	0		
15	事 務 所 〓	2,188,800	16	西側階段 16名	
14	事 務 所 〓	2,115,288	14	東側階段 14名	
13		2,188,800			未 入 居
12	事 務 所	2,115,288	98	東側階段 54名 西側階段 44名	
11		2,188,800			未 入 居
10		2,115,288			"
9	事 務 所	2,188,800	38	西側階段 38名	
8	事 務 所	2,115,288	2	東側階段 2 名	
7		2,188,800			未 入 居
6		2,115,288			"
5		2,188,800			"
4		2,115,288			"
3	事 務 所	2,188,800	13	避難せず	
2	歯 科 医 院	1,158,889			一 部 未 入 居
M 2	事 務 所		0		
1		2,099,099			未 入 居
B 1	店 舗	5,341,122	3		
B 2	店 舗 等	5,851,044	8	停止のエスカレータ	
B 3	駐 車 場	5,832,104			
B 4	"	"			
B 5	電 気 室 機 械 室	4,946,399			
合計人員		209名（B 1 防災センター 3 名を含む）			

東側階段からの避難 100名
西側 " 75名
エスカレーター " 8名
避 難 せ ず 16名

10. 資料

図－1：配置図

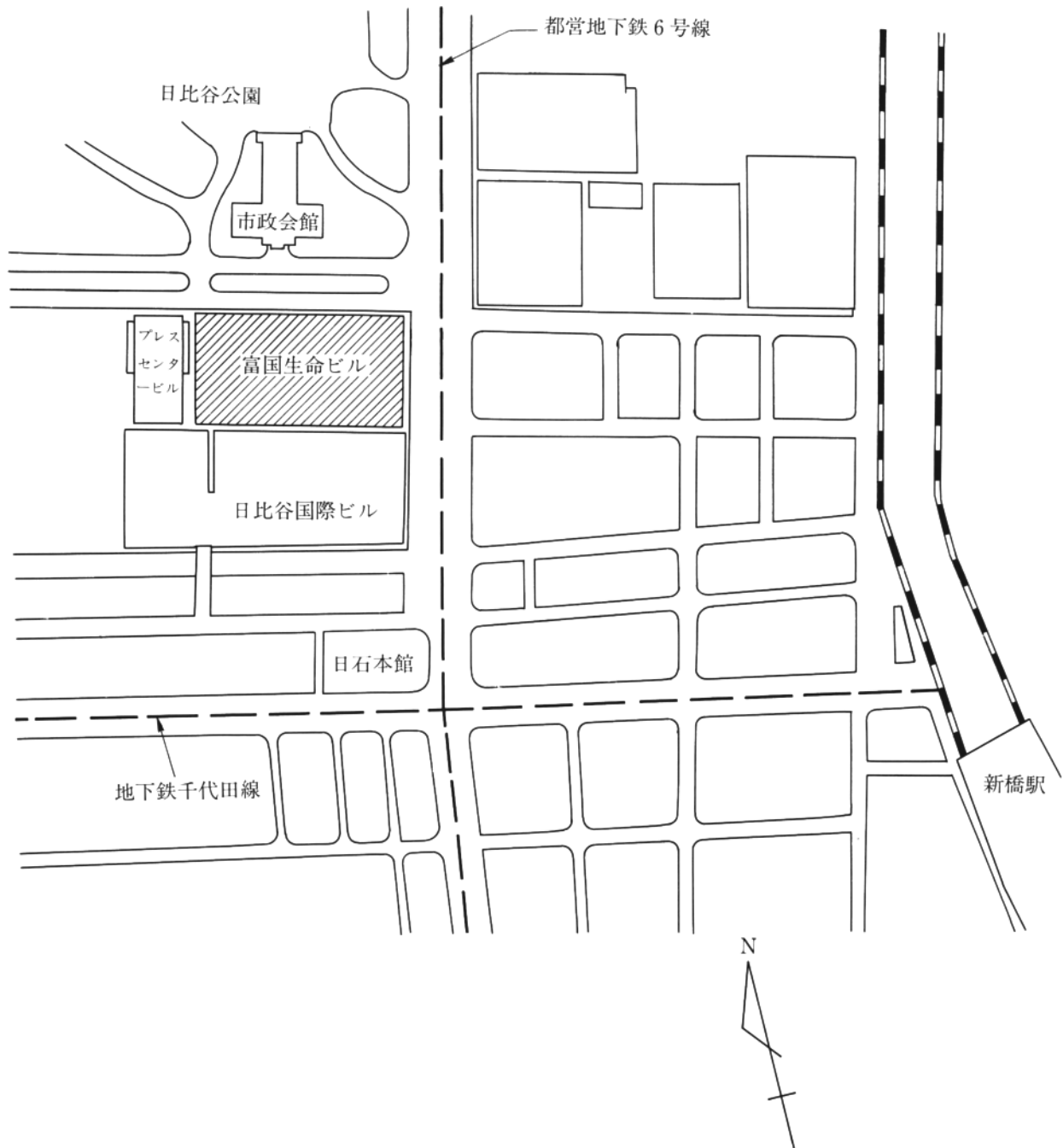


図-2：3階平面図

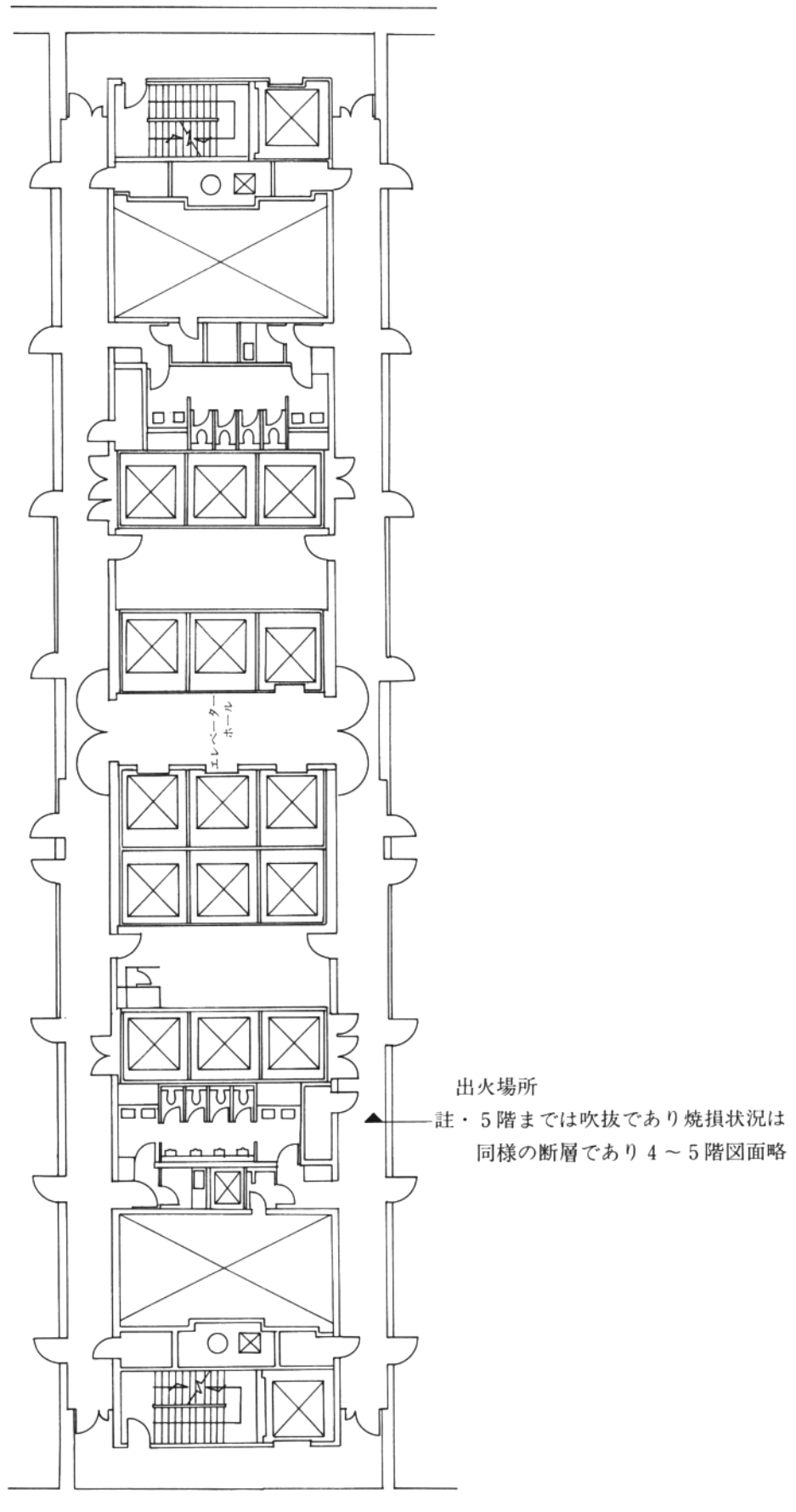
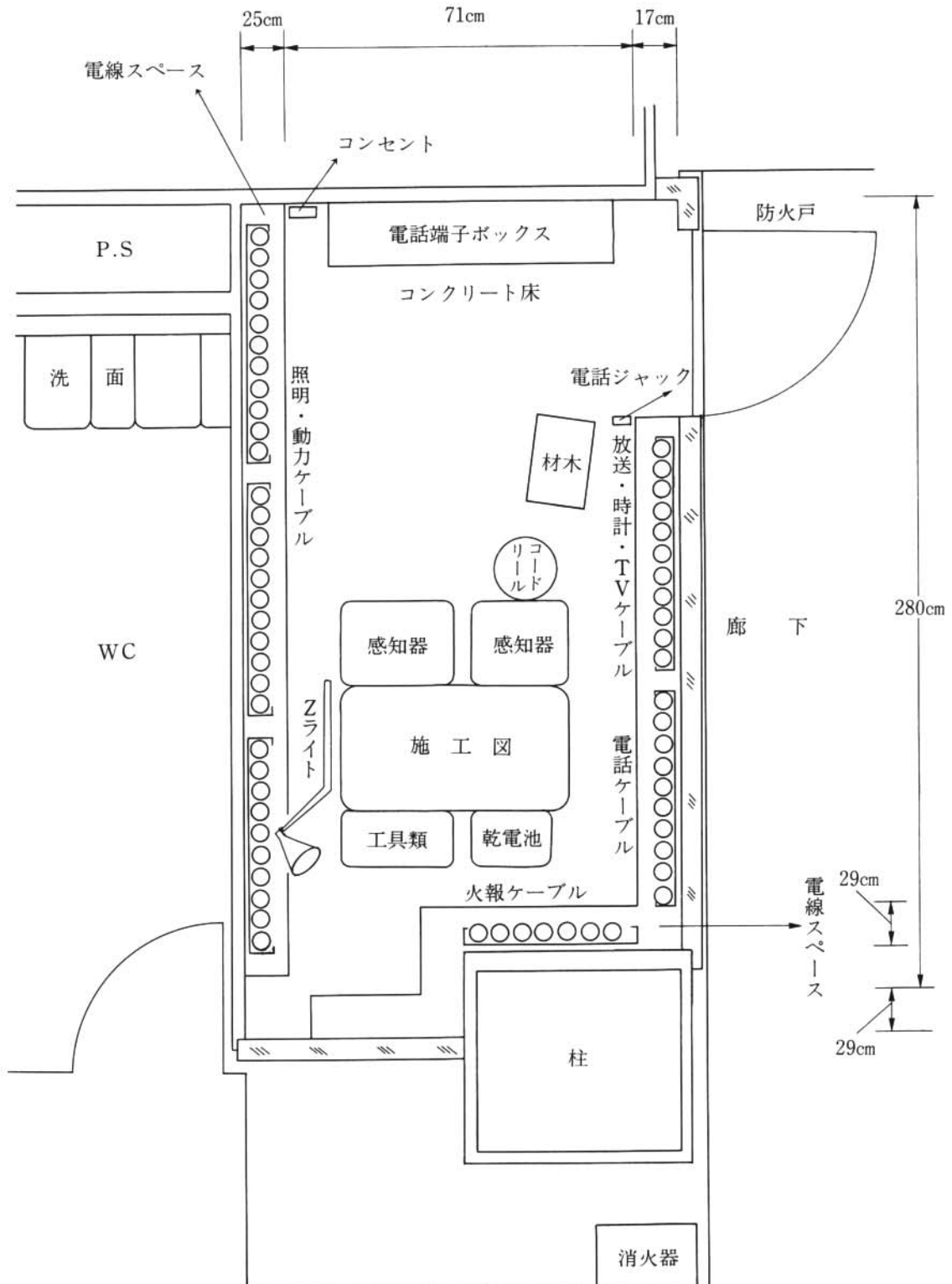


図-3：出火箇所平面図 3階 EPS (B)



图一 4：断面图

